

令和 8 年度 図書館を使った 調べる学習 に挑戦！

学びの大航海へ ～作品づくりのポイント～

全員参加

調べる学習コンクールは、一人一人が船長になって大海を旅する「学びの大航海」です。

(1) テーマを考える ふじみ探究ノート No.10～

○ 調べるテーマは自由！ テーマはなんでもかまいません

最初に「調べようと思った理由」や「きっかけになった体験」を書きます。「なぜ」「どうして」身近な疑問や不思議に思うことなど、テーマを決めましょう。調べ学習のいちばん大切なスタート地点です。

○ テーマを変えてもだいじょうぶ！

調べてみたけれど…、「難しかった」「かんたんすぎた」「興味がなくなった…」、ということもよくあります。そんなときにはテーマを変えてみてよいのです。

New!

○ テーマを探しに市民図書館に行こう！

テーマが見つからないときは、図書館に行ってみよう。『調べ学習お助け隊』（図書館司書）がみなさんを待っています。自分では気付かなかったテーマとの出会いが、きっとあると思います。

(2) 調べる ふじみ探究ノート No.15～

New!

- 1) 市民図書館や学校図書館の図書で調べる。
- 2) 学校のタブレットを活用して、『市民図書館電子書籍サービス』で情報を集める。
- 3) 見る、聞く、試してみる（実験・観察）など、自分が経験することで調べる。
- 4) 専門家や経験者に尋ねたり、アンケートを行ったりする。

調べるときの注意

ふじみ探究ノート No.1～

- ① 情報源は何か？ 著作権は大丈夫？ 作品には調べた本を必ず書いておきましょう。
- ② 個人情報に注意 作品に人の顔の写真を貼ったり、聞き取ったお話を書いたりする場合には、「作品に載せてもいいですか？」と本人の許可を取りましょう。
- ③ 調べた図書館は？ 多くの方が図書館を使うようになるために「どこの図書館で資料を探したのか」を教えてください。もちろん、学校図書館でもOK！

(3) 整理して「ふじみ探究ノート No.20～」 まとめる「ふじみ探究ノート No.25～」

1) 自分の発想でまとめてみよう！

応募される作品は、「もくじ」や「見出し」がある「本」のようにまとめた作品が多いです。でも、調べたことをマンガや物語などで表現する人もいます。みなさんの得意技や自由な発想を活かした作品づくりを楽しんでください。調べた方法、調べてわかったことを整理します。

2) 調べた「道のり」をまとめよう！

学びたいことを自由に学んで、みんなに作品として知らせる。これが調べ学習です。でも、みなさんの作品を読む人は、みなさんが「どうしてこのテーマを学んだのか」「どうやって学んだのか」について知りたいと思っています。テーマを決めたきっかけや調べていくなかで感じたこと、大変だったこと、うれしかったこと、思わぬ発見、感想、そんな調べた「道のり」を審査の先生方は読んでみたいと思っています。

(4) 出品しよう

応募方法
主催

学校を通して応募
公益財団法人 図書館振興財団



まとめ方の例
ふじみ探究ノート No.27

<まとめの目安>

サイズ：小学生 B4 サイズまで

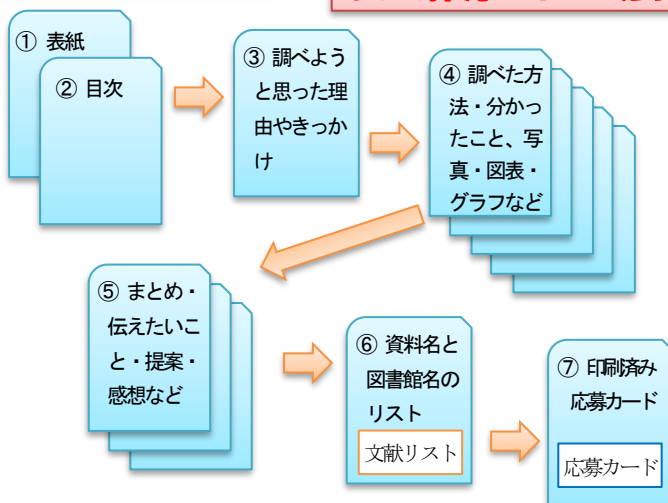
本編のページ数：50 ページ以内

※ 表紙、目次、資料集、参考・引用文献一覧は含みません。

※ 天気の記録や観察日記など、集めた情報がたくさんある場合は、「本編」のほかに、集めた資料をまとめた部分を「別冊」として応募することができます。

<必ず書くこと>

調べたときに利用した資料名と図書館名のリストを必ず巻末に付けてください。





夏だ！探究だ！

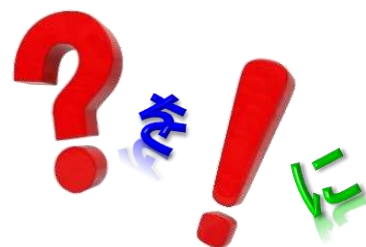
調べる学習



コンクールのコツ！



今年の夏も探究です！自分の体験や疑問などを出発点として、未知の課題を思索し、新たな価値観や行動を生み出す「図書館を使った調べる学習コンクール」に取り組みます。たっぷり時間をかけて掘り下げましょう。



1 表紙

表紙は**作品の顔**です。市販の本の表紙を参考に、テーマ・校名・氏名とともに、キーワードやイラスト・写真等を添えてもいいでしょう。印象に残る表紙で**見た人が思わず手に取ってしまう魅力的な作品に仕上げます**。作品の中身の完成後の方が作りやすいかも。

2 目次

目次は、作品の全体構成を示すものであり、作成段階における自分自身の**羅針盤**といえます。調べ学習を進めるには、スタートからゴールまでの見通し（＝目次）が必要です。そして様々な方法で調べたり、まとめたりしながら、**最後に目次自体も修正して完成度を高めます**。

3 理由

調べ学習の肝は『**テーマ**』です。自分が探究したいことを、読み手に「え？」「なんだ？」「気になる！」と思わせる言葉で表現します。そして、テーマ選定の理由や、研究の過程、方法などを簡潔に示します。また、**自分なりの仮説を立ててから調べ始めると説得力を増します**。

4-1 調べる・図書①

まずは、**図書館**に足を運ぶことから始めます。市民図書館では、『お助け隊』（夏休み）がテーマにあった本や調べ方などを支援してくれます。的確な本や情報を**複数活用して、多面的・多角的に調べることが大事です**。調べれば調べるほど発想が深まっていきます。

4-2 調べる・経験②

本で調べたら、**自分が経験することでも調べることが大切です**。自分が知りたいことを、自分が調べたい方法で、追究していきます。様々な実験を重ねる、継続的に観察する、博物館に行く、専門家にインタビューするなど、多様な調べ方で目的に近付いていきます。

4-3 調べる・考察③

自分の知りたいことを自分の感覚で調べていく過程を大切にします。ゴールを急がなくて、自分が納得して次に進んでいくことが大事です。調べたことは、調べた過程とともに、目的に応じて、イラストや写真、図、表など、**表現方法を工夫して情報を整理します**。

5 まとめ

調べたことをもとに、自分の考えをまとめます。手際よくまとめてきれいに完成している作品よりも自分が手探りして、知識を広げたり、間違ったりしながら、**いろいろ考えた形跡がある作品の方が主体的に学ぶことの喜びが読み取れるかも知れません**。

6 感想など

最後に、それらを裏付ける根拠として、もう一度図書館を訪ね、本を活用するのがよいでしょう。そして、調べながら感じたこと、大変だったこと、うれしかったこと、思わぬ発見などの感想とともに、**さらに調べたいこと、次の展望などを書くことが最高です**。

7 参考文献など

その他、「図書館を使った調べる学習コンクール」の**応募要項**にそって、調べたときに利用した**資料の情報と図書館名のリスト**を、必ず巻末に付けてください。主催者の [Web](#) には、調べ方や過去の**入選作品**、**審査基準**など参考になる情報が盛りだくさんあります。

自分の「知の地図」を手に入れる 探究学習！

【引用・参考文献】 「ネット情報におぼれない学び方」岩波ジュニア新書 2023/2/21 梅澤貴典（著）

ネットがあるから大丈夫って… 本当かな？

ネットは実に便利です。天気予報や電車の乗換え、様々な予約もあつという間にできます。様々なアプリを活用しないと日常生活や活動に支障をきたすことさえあります。

しかし、**学びのツールとして使うとしたら…**、どうでしょう。根拠が不明なネット情報をそのまま信用してもいいのでしょうか。間違っていたり、嘘のことが書かれていたり、ついつい自分にとって都合の良い情報だけを集めてしまう可能性もあります。**とても危険です。**



ネット時代なのに… なぜ？紙の本！ なぜ？図書館！

例えば、「万里の長城は、宇宙から見える唯一の人工物である」という通説があります。これは正しいか？ ネットで検索すると、すぐにヒットします。多くの宇宙飛行士が「見えなかった」と証言する中、「見えた」とする証言も僅かにあり、それを信じると、正解は「見える」ということになります。

しかし、北海道大学教授で中国文化などを研究している武田雅哉氏の著書「万里の長城は月から見えるのか？」の冒頭には、その答えが明確に記されています。本書では「見えるか？」の1点に絞り、**答えに辿り着くまで、膨大な時間と労力を費やし、数多の文献や根拠資料等を基に丹念に検証**しています。



本は達人たちの叡智… 巨人の肩の上に立つ！

子供たちの探究的な学習で導き出した自分なりの正解は、仮説を立て、情報を集め、組み合わせながら、自分なりに導き出したオリジナルの発想です。そこには独創性があり大きな価値を持ちます。しかし、考える材料としてきた情報そのものが間違っていたとしたら…。

前述の「万里の長城は月から見えるのか？」の正解は、「見えません」です。膨大な資料から根拠が明快で、揺るがない正解を導き出しています。

私たちは、現代の専門家から古代の哲学者に至る**あらゆる分野の達人たちの叡智を本から借りることができる**のです。そのような学び方を「巨人の方の上に立つ」と喩えられます。先人の積み重ねた発見の上に新しい発見をすることを指す比喩的な表現です。私たちは、「本」という知の巨人（品性・才学の偉大な人）の肩に乗り、遥か遠くまで見渡すことができるのです。



知の冒険の旅 「知の地図（知識体系）」を手に入れる

授業で先生から「なぜかな？調べてみよう！」と問われると、ネットから「それらしい情報」を拾い集めて満足してしまう児童が少なくありません。

本校では、ネットで何でも分かるという間違っただけの思い込みをなくし、紙の本や図書館などを効果的に活用した“王道の学び方”を大切にしています。

とりわけ探究的な学習では、確かな情報源を探す方法を重視します。根拠となる情報、的確な情報、確かな情報を集め、自分ならではのテーマを探究していく醍醐味を実感できるようにしています。



- 1 分からなければ調べる、知りたければ学ぶ、という知的欲求を大切にすること。
- 2 根拠を明確にした確かな情報源を探す方法を学ぶこと。
- 3 集めた情報を使って、自分ならではのテーマを探究していく面白さを知ること。
- 4 自分の地図（知識体系）の空白部分に、また一つの新しい知識のピースを埋めていくこと。
- 5 新しい知識が増えれば増えるほど、地図の空白部分は増えていくことに気付くこと。

学びには「その先」があります。「そこに知らないことがあることを知らなかった」ことに気付くからです。そうすると進める道の選択肢が増え、今よりも自由になることも増えていきます。学べば学ぶほど、自分の世界は広がっていくことを実感します。興味や関心に導かれるまま「真剣に学ぶ」ことは、世界が広がる開放感にあふれた、終わりのなき旅なのです。

クイズに挑戦して 目指せ「探究名人」

以下の10問をチャレンジして、探究学習の極意をつかむきっかけとしよう！

問題1【妖怪ろくろ首の本】は、何類ですか？

凡人 … 「何類って何？」 図書館の本が、日本十進分類法で分類されていることを知らない。
達人 … 「たぶん9類」 日本十進分類法を知っていて、知の整理グッズとして活用している。
名人 … 「46か38」 本の多面性（生物46か民話38で分類するか）を認識している。

問題2【調べ学習】の意味が書かれている本を、探すには？

凡人 … 「棚を全部見て回る」 必要な本の探し方を知らない。
達人 … 「『探究学習』で本を検索」 自分の頭に思う浮かんだキーワードを含む本を探している。
名人 … 「複数の類義語で本を検索」 具体的な条件を明確にして、広い範囲で探せている。

問題3【やばい】の意味は？

凡人 … 「マジ」「ハンパない」 具体的に何を伝えたいのか、何がいいのかまったく伝わらない。
達人 … 「最高」「すごい」 正しい言葉の意味や定義を知らないで使っている。
名人 … 「危険や不都合な状況」 言葉をきちんと理解して、自分の考えをまとめ、表現している。

問題4【人】という漢字の成り立ちは？

凡人 … 「ヒとトという2文字をくっ付けた形」 事実や物事の成り立ちを知らない。
達人 … 「人と人が支え合って成り立っている」 伝聞情報（ウワサ、デマ）に惑わされている。
名人 … 「横向きに立った人を描いた象形文字」 その専門家が体系化した情報を活用している。

問題5【昭和と令和では、少年非行が増加している】のは本当？

凡人 … 「どう考えても非行が増加している」 個人的な感覚として増えていると思っているだけ。
達人 … 「実感として重大事件が増加している」 世論調査（実感として増えると思う79%）に影響。
名人 … 「昭和のピーク時の1/10程度に減少」 法務局「犯罪白書」の統計資料を活用している。

問題6【シャッター通り】の課題を解決するには？

凡人 … 「市長さんに復活をお願いする」 他力本願で、自律的な解決につながらない。
達人 … 「地域経済を活性化して集客する」 経済面のみから解決策を考えようとしている。
名人 … 「交通、環境、地域コミュニティ等」 多面的な着眼点をもって予想外の解決策を見付ける。

問題7【誤った情報・根拠のないウワサ（流言）】は、なぜ広まるのか？

凡人 … 「自分が考えていたことと同じだから信じた」 真実より、自分の信念に合う虚偽を選択。
達人 … 「そうあってほしいという思い込みに囚われる」 自分にとっての重要さ×あいまいさ。
名人 … 「批判的能力に欠けているから信じてしまう」 重要さ×あいまいさ／批判的能力。

問題8【お金は使えば減るが、知識や能力も使うと減る】か？

凡人 … 「お金と同じように減ってしまう」 何でも使えば減ってしまうのは当たり前。
達人 … 「どんなに使っても変わらない」 お金や物ではないので、減りも増えもしない。
名人 … 「使えば使うほど増えていく」 学びと実践を通して「自分にできること」が増えていく。

問題9【上手な検索の方法】は？

凡人 … 「一つの言葉で検索する」 スマホで検索など、すぐに見つかる情報しか得られない。
達人 … 「複数の言葉で検索する」 調べてみないと出会えない価値ある情報を得ることができる。
名人 … 「図書館司書を味方につける」 偏り、見落とし、過信、この3つに注意して検索する。

問題10【調べ学習の方法】で一番いいのは？

凡人 … 「生成AIで作成」 人間の創造性を模倣しつつ、AI自身が最善の回答を探し出している。
達人 … 「本を抛り所とする」 本には、責任という付加価値がある情報が詰まっている。
名人 … 「観察や実験をする」 学びと実践を通して「自分にしかできないこと」が増えていく。

調べる学習の優れた作品とは…

自分の五感と興味を信じて楽しんで考える作品です！

全国コンクール審査員からのコメント

調べる目的、方法、過程などがきちんと示されているか
調べる過程や作品に主体的に学ぶことの喜びが読み取れるか
情報の整理や表現方法が工夫されているか
図書館の本、資料をどれだけ活用しているか

様々な情報を使って、自分がどれだけその情報を楽しんで
自分が調べようと思ったテーマを探究しているか
あっちに行ったりこっちに行ったりして、森の中をさまようようでかまわない
むしろ、そんな風にやっていることが大事

発達段階が大事 そこに物凄い魅力を感じる
子供の目でみて調べることが大事
自分の知りたいことを自分の感覚で調べていくということ
自分が納得して次に進んでいくということ
自分の考えや知的行動、何を求めているのかが分かる作品

手際よくまとめて、きれいに出来ているということではなくて、
子供自身が手探りして、知識を広げて見たり、間違ったりしながら、
いろいろ考えた形跡のあるものっていうものが、やっぱりいい作品
こんなことを調べてみたいなとか、世の中に対する興味
邪魔されないで取り組んだものっていうのは結構いい作品になる
論文の形式や枠組みと、その中身に魂を込めるというのは全然別の話

【 審 査 基 準 】 （ 参 考 ）

- ① 学校図書館や公共図書館の資料・情報を活用した研究調査であるか
- ② 発達段階に応じたテーマであるか
- ③ 的確な資料・情報収集ができているか
- ④ 複数の資料・情報を活用しているか
- ⑤ 使用した資料・情報の出典が明示されているか
- ⑥ 調べる目的、方法、過程などをきちんと示しているか
- ⑦ 資料・情報をもとに、自分の考えをまとめているか
- ⑧ 調べる過程や作品に、主体的に学ぶ喜びが読みとれるか
- ⑨ 情報の整理や表現方法が工夫されているか



Web 上にも 参考になる情報が盛りだくさん

楽しんで考える！ 図書館を使った調べる学習コンクールとは

<https://www.youtube.com/watch?v=2yUC6LEu5HQ>

遠山陽人くん（5分）調べる学習コンクールPR

<https://www.youtube.com/watch?v=6jgK-R0hMMk&list=PLKp-3NRZrN-R96breJY3z1AUB7YHtnIOm&index=7>

關まこさん（5分）調べる学習コンクールPR

<https://www.youtube.com/watch?v=pU1LhGZNCw&list=PLKp-3NRZrN-R96breJY3z1AUB7YHtnIOm&index=5>

テーマ1 「調べる学習の優れた作品とは～楽しんで考える！ほんとうの調べる学習」

https://www.youtube.com/watch?v=dpK_RB_mnyc

テーマ2 「調べる学習を楽しむ秘訣～楽しんで考える！ほんとうの調べる学習」

<https://www.youtube.com/watch?v=BKNuhJ1QD5Y>

テーマ3 「調べる学習を進める先生に～楽しんで考える！ほんとうの調べる学習」

<https://www.youtube.com/watch?v=SYvR1sb6b6g>

テーマ4 「保護者や大人の見守り方～楽しんで考える！ほんとうの調べる学習」

<https://www.youtube.com/watch?v=YBcNkKCYG0k>

テーマ5 「ネット情報とどう付き合うか～楽しんで考える！ほんとうの調べる学習」

<https://www.youtube.com/watch?v=6baUIQwLVug>

テーマ6 「図書館の上手な使い方～楽しんで考える！ほんとうの調べる学習」

<https://www.youtube.com/watch?v=AWMX8rKkzrE>

調べる学習にチャレンジしてみよう！①テーマを決める 蕪崎市

<https://www.youtube.com/watch?v=zzBGxosEq9I>

調べる学習にチャレンジしてみよう！②調べる

<https://www.youtube.com/watch?v=thuASYat99M>

調べる学習にチャレンジしてみよう！③まとめる

<https://www.youtube.com/watch?v=mtov20IY-nA&t=395s>



「第8回八千代市図書館を使った調べる学習コンクール」の入賞作品です。

<https://web.d-library.jp/yachiyo/g0108/hotlist/?hid=28>

調べるっておもしろい！図書館を使った調べ学習の手引き 浜松市

<https://www.lib-city-hamamatsu.jp/service/jidou/shirabegakusyu/index.html#tebiki>

調べる学習コンクール in としま

<http://www.toshokan-ni-ikou.com/nyushou9.html>

「図書館を使った調べる学習」その効果と課題 根本

[shiraberu_negishi.pdf \(trc.co.jp\)](http://shiraberu_negishi.pdf(trc.co.jp))

調べる学習にチャレンジしよう！ 小田原市

<https://www.city.odawara.kanagawa.jp/public-i/facilities/library/liblaryevent/p34778.html>